

みんなのまち湖山西

第17号
H27.9 発行

発行 湖山西まちづくり協議会
事務局長 綾木 隆
連絡先 湖山西地区公民館
(0857)31-3581



湖山西のホームページを見てみて下さい
インターネットのYAHOO!から
湖山西 検索
で検索して
湖山西ホームページ
へどうぞ!!



8月

『健康生活サポート講座』開催

今年度、新規事業としてスタートしました。

主催：日本赤十字社鳥取県支部

湖山西まちづくり協議会

内容：健やかに心豊かな高齢期を過ごすための知識と

技術『健康増進・介護予防』『地域で行う高齢者

支援活動』『家庭内で行う介護』について講習

日程：八月六日／二〇日 九月三日／二四日

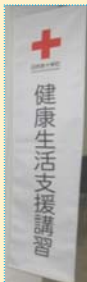
十月八日／二二日 全六回

■ 午後一時三十分～午後三時三十分 ■

湖山西地区公民館にて、二三名の受講者が『介護・高齢者支援に役立つ知識と技術』を身に付けるための座学と実技を学習しています。最終日には全日程受講された方には『受講証』を、希望者には検定を実施し合格者に『健康生活支援員認定証』が交付されます。



さあ スタートです！ 少々緊張気味(?)の受講生



健康生活支援講習



車イスの介助・操作法↑
← ベッドメーキングに挑戦!

8月

『27湖山西地区防災訓練』に参加して

湖山西まちづくり協議会

副会長 徳安 光夫
とくやす みつお



九月一日の防災の日を前に、去る八月二三日(日)午前九時から一二時にかけて『湖山西地区防災訓練』が行われました。昨年度は、鳥取市総合防災訓練の一環としての大規模な開催でしたが、今年度は独自開催ということで、まちづくり協議会並びに地区自主防災会連絡協議会が主催しての取り組みでした。

訓練は、各地区町内会の方々をはじめ、民生委員・PTAからの一般参加も含め総勢一六〇名もの参加を得て行われました。参加者は、避難訓練を兼ね地区体育館に徒歩で集合。全員無事集合を確認し整列の後、防災訓練に先立ち開会式が行われました。

まず最初に、主催者を代表して綾木会長より「今年度は実質的な訓練をと考えて訓練企画した。災害に対しては、初期対応が大事。自分の身は自分で守ることを基本に行動してもらいたい。また、町内として要援護者への対応も必要となってくる。民生委員や町内の方々と一緒にやって、要援護者の支援をお願いしたい。」とのあいさつがありました。

引き続き、来賓の鳥取市議会議員 星見健蔵様と鳥取市危機管理課長の富山茂様からそれぞれ「近年、東北大地震や広島豪雨、噴火など全国各地でいろいろな大規模な災害が起こっている。身近な火事などを始め、いつどのような災害が発生しても対処できるよう、一人一人が毎日危機意識をもって生活することが必要。そして、地域住民の絆をより深めて

被害を最小限に食い止めることが大切」といった趣旨の話がありました。

開会式終了後、会場を公民館に移し、参加者を3つのグループに分け、それぞれの会場で災害時の備えについての講話と対応策としての救急処置の実践について、日赤鳥取県支部の方々の指導のもと講習を受けました。救急処置の中でも重要な①心肺蘇生法、②三角巾を用いたケガの手当法、③傷病者搬送法(毛布・タンカ)の3項目について実践指導を受けました。

1つ目の心肺蘇生法では、AEDを活用した心臓マッサージによる手順を、それぞれ人形をモデルに訓練しました。過去に講習を受けたことがありましたが、記憶が曖昧だったので、再確認する事が出来ました。

2つ目の三角巾での手当法では、出血部位毎の止血方法や骨折の場合の手当法を、二人一組になって学びました。止血をするポイントやケガの際の留意事項、腕や足の骨折の際の包帯の使い方など、初めて学び大変参考になりました。

3つ目の傷病者搬送法では、担架や毛布を使って何名かで搬送する方法について学びました。毛布のタンカとしての使い方や搬送の際の姿勢、号令のかけ方など、これも初めての事でしたので、勉強になりました。

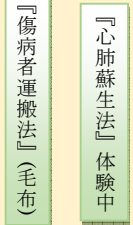
今回の講習内容は、通常であれば8時間コースのメニューになっているものを、2時間に短縮して行ったとのことでしたが、楽しくわかりやすい説明で、充分理解することが出来たと思います。



体育館へ避難した参加者



『心肺蘇生法』体験中



『傷病者運搬法』(毛布)



『ケガの手当法』



『搬送法』



『湖山西地区敬老会』盛大に開催

湖山西地区社会福祉協議会 会長 本名 俊正 ほんなとしまさ



今年度の敬老会は、九月二七日(日)に湖山西小学校体育館で盛大に開催されました。

皆様本当におめでとうございます。湖山西地区の七五歳以上の方(昭和一六年四月一日以前に誕生された方)は、四六一名、当日出席された方は、百歳から七五歳までの方で一四九名でした。三二%の方に出席していただきました。九十歳の方は七名で、七五歳以上の方は昨年に比べて二十人近く増えました。出席者も年々増えており、湖山西地区にも長寿社会がやってきていることを実感いたしました。

可愛い園児の演技や、小・中学生の楽しい演技は毎年ながら心とむもので、ついつい身を乗り出して感激してしまいました。先生方の熱心なご指導に心から感謝申し上げます。

謡曲「猩々(しょうじょう)」は格調高く、朗々と声高く、敬老会全体の品格を上げるものでした。一般のアトラクションも公民館活動や地区内の積極的な活動で醸成された素晴らしい演技で、華やかで楽しく、会場からのアンコールにも応えていただき、大きな盛り上がりとなりました。

晴天にも恵まれ、初秋の日を多くの元気な方々のお顔を拝見し、声を掛け合い、じつくりと話し合い、交流し、爽やかな楽しい一日を過ごすことができました。

今年度は戦後七十年の節目の年にあたります。今年七五歳の方は、終戦の時には四歳か五歳の敬老会対象の皆様は、戦中・終戦・戦後の混乱と激動の時代に、幼児期・少年期・少女期・青年期を、懸命に努力し続けてこられました。そして、社会人として家族のため

社会のために、多くの困難を乗り越えられ日本に復興と発展を支えてこられました。

本当にありがとうございます。今こうして平和な日本があり、安心して暮らせますのは、高齢者の方々のこれまでの弛まざるご努力の結果です。心から尊敬いたしますとともに感謝申し上げます。

湖山西地区も、鳥取大学の移転・鳥取空港の整備拡張・鳥取大学前駅の開設・国際交流プラザの設置等々、年々発展してきました。保育園・幼稚園・小学校・中学校や特別支援学校・高校・大学もあり、日本全国から多くの学生が集い、学ぶとともに、世界各国からも多くの留学生や研究者が学ぶ、教育文化・国際交流の町として、特徴的な魅力ある町として発展してきました。これも、それぞれのその時々、高齢者の皆様が適切に対応された湖山西地区の歴史を築きあげてこられた結果です。ありがとうございます。

私たちが魅力あるまちづくりを進めるために、これからも様々な工夫をしながら取り組むつもりです。

高齢者の皆様には、ますますご健康で長生きしていただくとともに、皆様の知恵と知識をお貸しいただき、ご指導いただきますようお願い申し上げます。

敬老会の実施にあたりまして、各町内会長の皆様、また理事・福祉委員・民生委員・公民館、そして、ボランティアの方々による実行委員の方々はじめ、多くの方々のご協力とご支援をいただきました。

準備から後片付けまで大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。



お祝いのあいさつ 社協 本名会長



皆さま わきあいあいと歓談され「来年もまた元気で参加しようで！」と約束されました



おじいちゃんおばあちゃんいつまでもお元気で～!!

園児の演技

もっと知ろう!まちづくり協議会④



『ほっとけない』精神を受け継いで

鳥取更生保護女性会湖山西校区 代表 村上 智恵 むらかみ ともえ

更生保護女性会(通称:更女(こうじょ))は、戦後荒れた社会を憂い『ほっとけない』気持ちから結成された全国組織のボランティア団体です。

非行や犯罪を犯した人の立ち直りを支える支援活動と、犯罪のない安全・安心な明るい社会を築く予防活動が大きな目的です。

活動成果は、すぐに目に見えるものではありませんが、関係団体と連携しながら地道に活動が続けることが大切だと心しております。

県や市の更女活動に参加・協力しながら、地域の公民館・まちづくり協議会の行事にも積極的に参加し、更女の名をそして存在を理解していただけたらと願っております。

湖山西更女の活動を一部紹介します

- 更生保護施設(給産会)へのサポート活動
《花生け・給食奉仕・清掃奉仕等》
- 小学生の『あいさつ運動』及び『高校生さわやかマナーアップ運動』に参加
- 公民館『子どもと大人のふれあい 活動事業くちまきづくり』に参加
- 公民館前庭の環境美化活動
- 湖山西更女・保護司・民児協との交流会
- 薬物乱用防止についての研修会開催
- 湖山西小学校へチューリップの球根寄贈
- 鳥取刑務所矯正展に協力
《会員の一品持ち寄りで資金援助》

今後も、女性としての立場から地域に貢献できる更女でありたいと思っております。どうぞよろしく願っています。

防ごう非行 助けよう立ち直り



公民館前の花苗植え



ちまきづくりのせんせ



ちまきの笹取りの後の下準備

昨年度に引き続き、各種団体・ボランティア団体の活動内容の紹介をしています。第4回目は更生保護女性会です。今後もシリーズで紹介していきます。ご覧いただき、ご意見等お待ちしております。